

線材受け入れ

コイル No など、
線材納入データ
と照合します

伸線機

コイル状の線材を細く長
く伸ばして巻取ります

焼鈍

焼鈍によって粘り強く、しかも、
加工しやすいよう調質します

酸洗

線材表面の酸化被膜 (スケール) を
除去します

亜鉛めっき

規格に応じて厚・薄・
合金めっきを行います

巻取り

亜鉛めっき鉄線を
巻取ります

製品置場

出荷前の製品をストック
しておきます

検査

サンプル抽出検査を1コイル
毎に行います

めっき線製造規格・コイル No などを
確認します

めっき線コイル No が
付与されます

製品検査データを
登録します

めっき線製造規格が
登録されます

鉄線コイル No などが
付与されます

生産管理システムで一元管理

線材受け入れから伸線加工、亜鉛め
っき工程、検査、そして、製品の出荷
までを携帯端末と結ばれた生産管理
システムで一元的に管理しています。
これにより製品から素材の線材まで
を、遡及して追跡することができます。